育成会 かわさき

知的障害者親の会　会報　No.221

2026. 8. 1

会長あいさつ

川崎市育成会手をむすぶ親の会
会　長　　加藤　敦子



暑さ厳しき折、会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。５月１８日（月）に「第１４回総会」を開催し、令和８年度事業計画や予算などが承認されました。これからも会員の皆様にとって有意義な会であり続けたいと考えておりますので、今年度も引き続き、会の活動にご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

さて、６月２７日（土）に「川崎市心身障害児者福祉大会」が開催される予定でしたが、今年は台風の影響により中止となりました。経緯などの詳細につきましては、紙面に載せておりますので、そちらをご覧ください。

この福祉大会は、川崎市自閉症協会と川崎市肢体不自由児者父母の会連合会と当会の親の会３団体が主催し、「障害のある人もない人もともに生きる川崎の街に」をスローガンとして、地域福祉の向上を目指す目的で毎年開催しています。障害児者や家族を取り巻く環境や法制度は年々変わり、暮らし方も変化してきています。確かに環境を整えるための制度や仕組みは必要不可欠ですが、最終的に一番必要とされることは、本人に関わっている、そして、これからも関わっていく「人とのつながり」ではないかと日々感じています。だからこそ、家族とともに本人と長く関わる相談支援が必要であり、障害児者理解のための啓発活動の役割はさらに大きくなると思います。

川崎市や市議会には、福祉大会で伝えたかった相談支援事業の普及や合理的配慮への理解促進を、今後も進めていただくことを要望します。また、私たち家族も行政や市議会、支援者や地域と相互に理解、協力しあうことが大切です。障害児者本人たちの意思に寄り添った、住み続けたいと思える温かい川崎市であることを願っています。

ホームページ

「川崎市育成会手をむすぶ親の会」で、検索してください。



川崎市育成会手をむすぶ親の会第１４回総会（令和８年度定時総会）



５月１８日（月）川崎市育成会手をむすぶ親の会『第１４回総会』をてくのかわさきてくのホールにて開催しました。

加藤会長の挨拶の後、来賓の社会福祉法人ともかわさき理事長 桑原賢治様、川崎市健康福祉局 障害者社会参加・就労支援課課長 祢宜正太郎様から祝辞をいただき、議事に入りました。

各支部から選出された代議員と立候補代議員、役員及び運営委員からなる構成員３１名の内、出席者３０名（書面表決８名含む）欠席者１名で、総会の成立が確認されました。

議長に梅田副会長が選出され、議事の審議を行いました。

《議事》

第１号議案　会則改正（案）
第２号議案　令和７年度事業活動報告（案）
第３号議案　令和７年度決算報告（案）・会計監査報告
第４号議案　令和８年度事業活動計画（案）
第５号議案　令和８年度予算（案）

議事は賛成多数で承認されました。詳しい内容につきましては、当会のホームページをご覧いただくか、各支部選出の代議員にお問い合わせください。

総会では、出席代議員の皆様から質問やご意見をいただきました。いただいた貴重なご意見・ご提案につきましては、今後十分に検討し、これからの活動に活かしてまいります。令和８年度も、引き続きご支援・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

（会計　　三浦　ひろみ）



【三役・相談役】

前列左から	副会長	吉野　明美
	会　長	加藤　敦子
	副会長	梅田　順子
後列左から	会　計	三浦　ひろみ
	相談役	美和　とよみ



【支部代表者】

前列左から	安達	ゆかり	（川崎支部）
	小板橋	冬	（幸 支 部）
	西澤	知子	（中原支部）
後列左から	神田	明子	（多摩支部）
	三浦	ルイ子	（高津支部）
	小澤	千枝	（宮前支部）
	黒瀬	晶子	（麻生支部）

令和８年度　川崎市育成会手をむすぶ親の会　各委員会委員長の紹介



【委員会委員長】

前列左から　安達　ゆかり（余暇活動委員会）
　　神田　明子　（研修事業推進委員会）
後列左から　三浦　ルイ子（広報委員会）
　　阿部　多賀子（権利擁護委員会）

令和８年度　川崎市育成会手をむすぶ親の会　各委員会委員の紹介

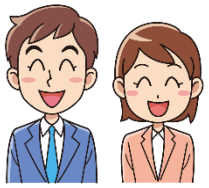
	余暇活動	研修事業推進	広　報	権利擁護
担当役員	吉野・梅田 三浦（ひ）	加藤・吉野 三浦（ひ）	加藤・梅田 美和・三浦（ひ）	加藤・吉野 梅田
川崎支部	◎安達・○松本	山入端・齋藤	安達	◎阿部・山入端
幸支部	小板橋			三浦（ひ）（キャラバン隊） 小板橋（キャラバン隊）
中原支部		西澤	木村	○西澤
高津支部		森	◎三浦（ル）	三浦（ル）
宮前支部	小澤		小澤	門間 鎌（キャラバン隊）
多摩支部		◎神田	神田	神田（キャラバン隊）
麻生支部	小林	○磯・黒瀬		

◎は委員長、○は副委員長

令和８・９年度　知的障害者相談員の紹介

区　分		氏　名	電話番号	FAX番号
川崎	中央	伊東　早苗	２２２－２５３１	２２２－２５３１
	大師	加藤　敦子	２１１－４７２４	２１１－４７２４
	田島	板垣　ひとみ	３５５－３３０２	３５５－３３０２
幸		三浦　ひろみ	５９９－８４７０	５９９－８４７０
中原		吉野　明美	４３３－７３０３	４３３－７３０３
高津		三浦　ルイ子	８５６－４０６５	８５６－４０６５
宮前		梅田　順子	９７５－７０７４	９７５－７０７４
多摩		美和　とよみ	９２２－３０１５	９２２－３０１５
麻生		黒瀬　晶子	９８６－９８６９	９８６－９８６９
自閉症		吉原　あゆみ	５７３－１６５１	
自閉症		後藤　智子	８４４－４１８１	８４４－４１８１
自閉症		池畑　惠子	９３５－１５１９	

何でも相談



どうぞ、よろしくお願いいたします。

川崎市議会議員団各会派懇談会

副会長　　梅田　順子

川崎市への令和９年度の施策要望に向けて、６月３０日（火）自民党川崎市市政懇談会、７月１日（水）午前 みらい意見交換会、午後 公明党政策懇談会、７月８日（水）日本共産党予算要望に関する懇談会を行いました。

重点要望項目
１．人材の確保と育成
２．相談支援事業の充実
３．住まいの整備
４．各区に地域で核となる地域生活支援拠点施設の建設
５．障害の程度に関係のない医療費の助成
６．災害時の支援
７．短期入所（ショートステイ）と日中一時支援事業へのサポート
８．生活介護事業所における送迎の整備
９．特別支援学校卒業生在宅ゼロ施策継続並びに通所施設や就労先などになじめず在宅でひきこもりがちな人に対する支援の強化

以上の項目をあらかじめ送付して、それぞれ意見交換を行いました。

今年度は項目５の『医療費の助成について』を新たに追加しました。それはある会員が「子どもがグループホームに入ったら、家賃などの他に医療費を支払うのは大変」と話していたことから加えたものです。議員の皆様も共感してくれました。

グループホームについては、新しく空き状況を相談支援員などが見られる制度が始まったことで、状況が良くなることを期待しています。重度障害者が安心して入居できるグループホームが増えるようにお願いしました。

また、災害時の避難所については二次避難所のあり方など課題が多いことも共有しました。なかなかすぐには実現することは難しい課題が多い中、少しでも前に進んでほしいものです。


自民党


みらい


公明党


日本共産党

研修会のお知らせ

「親にとっての卒業とは」～自分の人生を生きていく～

日　時：　令和８年１０月２９日（木）１０：００～１１：５０（受付９：３０～　）
場　所：　てくのかわさき２階　てくのホール
講　師：　友野　剛行 氏　　株式会社あんど　代表取締役
定　員：　９６名（先着順）　参加費：無料
※　詳しくは、チラシをご覧ください。

民生委員児童委員との懇談会（役員研修）

研修事業推進委員　西澤　知子



６月２日（火）川崎市総合自治会館ホールにて行いました。各区の民生委員児童委員と当会会員合わせて７８名の参加がありました。

この事業は、財団法人川崎市心身障害者地域福祉協会の頃の平成２０年（２００８年）から行われています。地域の方に知的障害についての理解を深めていただくという思いから継続して取り組んでいます。

はじめに、当会の加藤会長と川崎市民生委員児童委員協議会の星川会長より挨拶があり、続いて吉野副会長から会の紹介、次にかわさきキャラバン隊が、「親の話」と知的発達障害疑似体験３つと朗読を行いました。

その後の質問・感想では、「知り合いの障害者の特性はわかるが、そうでない方とはどう接すれば良いのかわからない」「自分の中にある無意識の差別に気づかされた」「これからは障害のある人に向き合っていきたい」 などがありました。

また、「知的発達障害の方とどう接すればいいでしょうか？」との質問に、会長が「状況にもよりますが、温かい目で無視してほしいです」と答えたところ、「いい言葉ですね」と返してくれました。

アンケートにも多くの意見をいただきました。いただいたご意見を今後の活動に活かしていこうと思います。

かわさきキャラバン隊７月３日講演

権利擁護委員長　阿部　多賀子



川崎区川中島神明神社社務所にて、川崎区大師民生福祉部からの依頼受け、大師第１地区社協委員向けの勉強会に知的発達障害疑似体験講演を行いました。参加者は２７名と機材協力の区社協職員１名、見学希望の市社協職員２名でした。

はじめにそれぞれの会長の挨拶の後、会の紹介、親の話、疑似体験、朗読の流れで進めました。

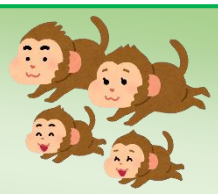
大師民生福祉部の方からは、「障害の専門家や行政の人の話よりも、当事者の親御さんの話をお聞きしたいと思い、お願いしました。」という依頼でした。

当初、親の話は個人情報に関わるし必要？と思ったこともありました。障害のある子を授かって、辛かったことや苦労したこと、うれしかったことや感動した話など、頑張っている親の話は、「その親子を応援したい！」と感じていただける大切な機会になっていると思い直しました。

会場に向かう途中、町内会の掲示板にかわさきキャラバン隊のチラシが掲示されていて、とてもうれしく感じました。会場近くにお住まいの会員がキャラバン隊として参加してくれました。

かわさきキャラバン隊はいつでも隊員を募集しています。活動にご興味のある方は当会ホームページの問い合わせからご連絡下さい。

緑陰訓練のお知らせ



日　　時　　令和８年１０月２４日（土）
場　　所　　千葉県　市川市動植物園と房総海鮮ランチの旅
※詳しくは、チラシをご覧ください。

支部通信

３支部（高津・宮前・多摩）合同バスハイク　４月１１日（土）

『グランベリー大地（空中いちご園）いちご狩りと道の駅常総』



多摩支部　　美和　とよみ

初めて３支部合同のバスハイクを企画しました。参加者は３４名です。

グランベリー大地では、「飛び上がっていちごを取るのよ」と冗談を言いながら、いちご棚が下りてくるのをじっと見守りました。５種類のいちごを自由に食べていいということで、OKの合図とともに一斉に摘み始めました。何個食べたのかはわかりませんが、お腹をさすりながら満足したようすでした。

お腹いっぱいいちごを食べた後は「道の駅常総」です。まずはお買い物をと、かご一杯にお土産を買っていました。きゅうりの詰め放題に挑戦した方や、人気のメロンパンの行列に果敢にチャレンジしゲットできた方もいます。昼食は各自で好きなものを食べることにしていたので、レストランや食堂で食べる人、テイクアウトのお弁当やおむすびを買ってデッキで食べる人など自由に楽しみました。

多摩支部

多摩支部長　　神田　明子

おしゃべり多摩　６月８日（火）福祉パルたま研修室



８名の参加で、お互いに初対面の方が多かったので自己紹介から始めました。

グループホームを利用している方の家族から、投薬や入浴など具体的な話が聞けました。中でも一昨年川崎市から行政処分を受け、報道でも取り上げられたグループホームでの出来事には衝撃を受けました。また、他の方にホームでのトラブルについて伺ったところ、気になったことはすぐに相談して解決しているとのことでした。

グループホームでの日々の暮らしを知ることが大切とのアドバイスに、大切な子どもをどこに託すのか、誰に託すのかを考えさせられました。

第２５回多摩ふれあいまつり参加　６月２１日（日）多摩区総合庁舎



会の紹介で参加しました。パネル展示の他、会のパンフレットや広報紙などを自由に読んでいただけるようにしました。

午前中はすごい人出で、開始前から作業所の展示販売の会場は列をなしていました。大ホールでは、１部は東京交響楽団員によるコンサート、２部は地域の皆さんによるパフォーマンスや演奏で、多くの人が楽しんでいました。

『手をつなぐ』を購読しませんか！！

全国手をつなぐ育成会連合会発行の機関紙『手をつなぐ』は、身近な課題から障害福祉施策まで、暮らしに役立つ最新情報です。
年間購読料は３，９００円です。
関心のある方は、ぜひ、各支部役員までご連絡お願いします。



「第２回おしゃべり会」開催

副会長　　吉野　明美



７月４日（土）、地域福祉施設「ちどり」にて『第２回おしゃべり会』を開催しました。

学齢期又は就学前のお子さんをお持ちの９家族（大人１１名・子ども４名）と役員を合わせて２０名でおしゃべりが始まりました。

当会の会員の多くは成人したお子さんをお持ちですが、これからの育児や進路等の不安をお持ちの方々の、ニーズに合った集まりを持ちたいと、２回目を開催しました。

「年度が変わっての変化や困っていることはありませんか」という投げかけに、それぞれの現状を話しながら進んでいく中で、就学前に何をしておいたら良いのか、障害児者の性について、他害について、偏食について等、先輩お母さんが「我が子の時は～」と経験を話され、参加者同士でも「どこそこに繋がっていますか」「こんなサービスを使えますよ」等、やり取りをする様子もあり交流が深まりました。



未就学のお子さんが、役員の膝にチョコンと座る場面もあり、和やかな会となりました。

まだまだ話し足りないのか、解散後も立ち話が長くなっていました。小さいお子さんや学齢期のお子さんのご家族にとって、こうした情報を活字ではなく対面で得られることは、親の精神衛生面においても大切な時間だと思いました。

やまゆり生活サポート協会との共催研修会のお知らせ

「知的発達障害者のお金に関する話」

日　時：令和８年１１月１６日（月）１０：００～１１：５０　（受付９：４５～）
場　所：てくのかわさき２階　てくのホール
講　師：渡部　伸 氏　「親なきあと」相談室を主宰
定　員：８０名（先着順）　参加費：無料

※　詳しくは、チラシをご覧ください。　昨年の様子⇒



令和８年度年末たすけあい運動

『見舞金・慰問金・支援金』の申請について



毎年、区の社会福祉協議会では「年末たすけあい運動」で寄せられた募金を、申請のあった対象世帯に配布しています。区によって『見舞金』『慰問金』『支援金』と名称は違いますが、在宅で、療育手帳Ａ、身体障害者手帳１・２級（入所やグループホーム、長期入院は対象外）の方などに、申請期限を１０月末として、設定しているようです。
申請時期、配分金額、対象資格など、それぞれの区の社会福祉協議会で違いがあります。詳しいことは、ご自分の住まわれている区社協に問い合わせてみはいかがでしょうか。

第５４回かわしんふれあい市場

川崎支部長　　安達　ゆかり

５月１５日（金）川崎信用金庫本店１階ロビーにて「ふれあい市場」が開催されました。

１９９７年から続くイベントの会場には、川崎フロンターレ公式マスコットふろん太くんが来てくれました。握手をしたり、写真を撮ったり、来場したみなさんに喜ばれていました。



障害のある人が手作りした製品やおいしそうなクッキーやパンなどが並び、お店の方々は忙しそうにお金の計算、商品の受け渡しをしていました。



会員の方が来ていたので、どの商品を買ったのか見せてもらうと、その商品が好きで買いに来たと話していました。近況などもお聞きすることができました。

出店されている皆さんが、一生懸命に接客する姿を見て私も買うぞという気持ちになり、お店を回りました。少しずつしか買えませんでしたが、商品の説明を聞いて買い物できることが、とても楽しかったです。

これからも、この社会参加の場が長く続いていくことを願っています。

ふれあい製品販売会のお知らせ

〇第５５回かわしんふれあい市場

日時　：令和８年１０月１６日（金）１０時 ～ １５時
場所　：かわさき信用金庫　本店ロビー

〇ふれあいバザール溝ノ口（ふれあい製品展示即売会）

日時　：令和８年１１月１２日（木）１０時３０分 ～ １７時
場所　：ＪＲ南武線　武蔵溝ノ口駅改札外　南北自由通路

＊詳しくはホームページ「川崎市ふれあい製品」をご覧ください



私たちの広場 「スポーツ大会」

支援者チーフ　　大橋　和之



令和８年６月１４日、川崎市立中央支援学校体育館で「スポーツクラブＳＥＬＦ」ご協力のもとスポーツ大会を行いました。本人会９名、支援者・事務局４名とコーチ３名が参加しました。

ボッチャは投げ方によるボールの転がり方を学んだ後、ターゲットマットの高得点エリアへボールを投げることに集中。バドミントンはコーチに基礎の握り方から教わった後、コーチが本人のラケットを支えて一人一人に軌道の確認を行い、うまく打てるようになった参加者の輝く笑顔が印象的でした。ここ数年は途中で疲れて座り込む姿が見られることもありましたが、今回は最後までへばることなく全員が意欲的に参加することができました。今後もスポーツを通じて体力づくりや仲間との交流を深め、楽しく活動を続けていきたいと思います。



すったもんだの毎日

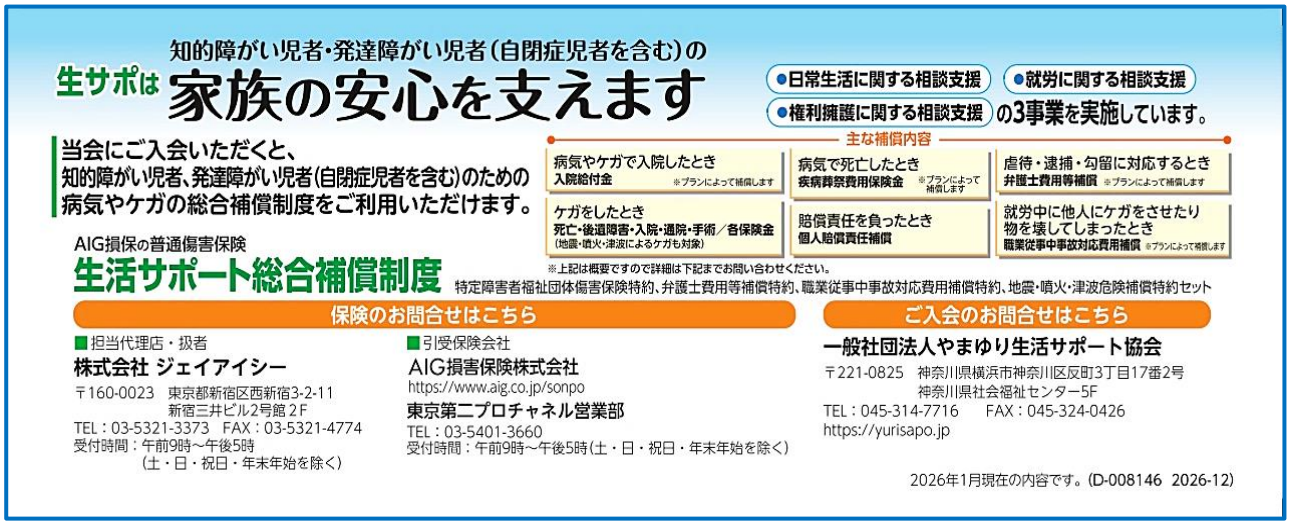
息子が小さい頃に自閉症の特性を知って、生活する中で見通しを持たせることを心掛けてきましたが、心掛けてもうまくいかないことばかりです。

わかっていても手を焼いてしまうこと、それは概ね夕方始まります。お風呂に入る、晩御飯を食べる、薬を飲む、歯を磨く、寝間着に着替える、布団に入って寝る。これはもう毎日行っているので学習しているはずなのに、特性の１つ繰り返しの行為がいっそう強くなってきたせいか、すんなり進まず見守りや声掛けが必要です。特に入浴は場面が大きく変わるせいか落ち着きがなくなり繰り返しが多くなります。

お風呂に入る前は、服を脱ぐ、脱いだ服をまた着るという行為を何回もくり返し、なかなかお風呂に入れません。やっと入ることができても出るときには湯船の中で立ち上がってまた座るの繰り返しが続きます。お風呂を出てタオルで体を拭き終わりホッとしていると、また湯船に入ることもあります。制止して先に進めようとすると怒るので、本人が納得して繰り返しをやめるまで待たなくてはならずやっかいです。



自閉症の特性を受け入れてはいるものの、息子との生活は我慢の修行と自分に言い聞かせて１日が終わります　　（Ｔ．Ｏ）



２０２６年７月１日現在の加入者数は 10,500 名余です。毎月１日付で加入できます。２０２６年度も「生活サポート総合補償制度」をよろしくお願いいたします。

令和８年川崎市心身障害児者福祉大会の中止について

会 長　　加藤　敦子

６月２７日（土）に開催を予定していた「川崎市心身障害児者福祉大会」は悪天候のため中止になりました。

２つの台風が連続して上陸の可能性という予報が出ておりましたので、前日午前中まで主催３団体の親の会（川崎市育成会手をむすぶ親の会、川崎市自閉症協会、川崎市肢体不自由児者父母の会連合会）やともかわさき分室、行政関係各所と協議を行っていました。しかし、台風が予想コースを大幅にそれる見込みはなくなり、川崎市でも災害対策本部が立ち上がるような状況の中、来賓や会員など出席者の安全確保を最優先に考えると、開催するという選択はできませんでした。過去に前例がなく難しい判断となりましたが、ご理解いただけますと幸いです。

担当団体として開催準備を進めていましたので、中止になりましたことは誠に残念ではありました。多くの皆様に多大なるご理解とご協力をいただきましたことに、心から感謝申し上げます。

また、第２部で予定していた友野剛行氏の講演会については、「是非聴きたい」というご要望が多かったことから、改めて開催することとなりました。詳細は当会ホームページや開催チラシをご覧ください。

団体賛助会員募集のお知らせ



当会では、団体賛助会員を随時募集しております。団体賛助会員とは、育成会の活動に賛同してくださる会員のことで、以下のようなメリットがあります。

●機関誌「手をつなぐ」は、発刊から７０年。知的・発達障害分野の機関誌としては最も歴史があります。福祉サービスなどに関する特集や福祉の最新情報、先進的な取組み、著名人によるエッセイなど情報が満載です。団体賛助会員になっていただくと、「手をつなぐ」を毎月お届けいたします。

●児童発達支援、放課後等デイサービスの「家族支援加算」は、最大で月に４回まで算定可能な加算で、施設内：１名１回８０単位、オンライン：１名１回６０単位となっています。団体賛助会員になっていただくと無償で保護者向け勉強会に活用可能な研修動画をユーチューブ（限定公開）で提供します。

●（株）ウチダシステムズが運営する、文房具やオフィス用品を常に８％以上割引で購入でき、最速で翌日には商品が配送される「アスクル（割引適用）」の加入権も付与！（１口につき１事業所・・利用には（株）ウチダシステムズが定める手続きが必要です）

●研修動画は（一社）全国手をつなぐ育成会連合会の提供ですので、有名講師による分かりやすい動画となっています。コンテンツも順次拡大予定です。職員向けの法定必須研修にも活用できるコンテンツも拡充する予定ですので、研修予算の負担軽減にも役立ちます。

ご連絡をいただければ、当会から詳細を説明させていただきます。是非ともご検討ください！

【お問い合わせ】　　メールアドレス　kawaikusei@tomokawasaki.or.jp

川崎市育成会手をむすぶ親の会活動報告

《令和８年４月１６日～令和８年７月１５日まで》

＜各種会議、行事＞

４月１６日（木）	第１回研修事業推進委員会	オンライン
２８日（火）	第１回権利擁護委員会	オンライン
３０日（木）	三役会議	オンライン
５月　８日（金）	会計監査	地域福祉施設「ちどり」
１２日（火）	第２回運営委員会	オンライン
１８日（月）	第１４回総会	てくのかわさき
２２日（金）	第１回広報委員会	地域福祉施設「ちどり」
６月　２日（火）	民生委員児童委員との懇談会（役員研修）	川崎市総合自治会館
３日（水）	三役会議	オンライン
８日（月）	おしゃべり多摩	福祉パルたま
１５日（月）	第２回余暇活動委員会	地域福祉施設「ちどり」
１７日（水）	第３回運営委員会	オンライン
７月　２日（木）	第２回研修事業推進委員会	オンライン
３日（金）	かわさきキャラバン隊講演（大師第一地区社協）	神明神社社務所
４日（土）	おしゃべり会	地域福祉施設「ちどり」
１５日（水）	海水訓練	三日月シーパークホテル安房鴨川ガーデンスパ三日月

＜対外行事＞

４月１６日（木）	障害者支援区分認定審査会	オンライン
２０日（月）	令和８・９年度川崎市障害（児）者相談員委嘱式	川崎市役所本庁舎
２０日（月）	NPO 法人かわさき障がい者権利擁護センター運営委員会	オンライン
２４日（金）	やまゆり生活サポート協会事業推進委員会	かながわ県民センター
５月１３日（水）	川崎授産学園本館完成式典・内覧会	川崎授産学園
１３日（水）	やまゆり生活サポート協会監査	神奈川県社会福祉センター
１４日（木）	あんしんセンター業務審査審議会	川崎市総合福祉センター
１５日（金	かわしんふれあい市場	川崎信用金庫本店
１９日（火）	川崎市精神保健福祉家族会連合会あやめ会総会	川崎市総合福祉センター
２０日（水）	川崎市有償福祉運送協議会	川崎市役所本庁舎
２１日（木）	やまゆり生活サポート協会理事会	かながわ県民センター
２１日（木）	神奈川県障害児者団体連絡会	かながわ県民センター
２１日（木）	障害者支援区分認定審査会	オンライン
２２日（金）	川崎市地域自立支援協議会	川崎市役所本庁舎
２５日（月）	川崎市立中央支援学校運営協議会	川崎市立中央支援学校
２５日（月）	NPO 法人かわさき障がい者権利擁護センター運営委員会	オンライン
２６日（火）	市社協障害者団体部会	川崎市総合福祉センター
６月　５日（金）	NPO 法人かわさき障がい者権利擁護センター理事会	オンライン
９日（火）	全国手をつなぐ育成会連合会関東・甲信越ブロック代表者会議	ホテルレイクビュー水戸
１１日（木）	川崎市身体障害者協会評議員会	川崎市教育文化会館
１６日（火）	やまゆり生活サポート協会総会	神奈川県社会福祉センター
１８日（木）	障害者支援区分認定審査会	オンライン
２２日（月）	移動等円滑化評価会議関東分科会	オンライン
２２日（月）	川崎市社会福祉事業団評議員会	オンライン
２４日（水）	NPO 法人かわさき障がい者権利擁護センター総会	地域福祉施設「ちどり」
２５日（木）	社会福祉法人ともかわさき定時評議員会	法人事務局
２６日（金）	全国手をつなぐ育成会連合会定時総会	東京都育成会会議室
２６日（金）	やまゆり事業推進委員会	かながわ県民センター
２７日（土）	川崎市心身障害児者福祉大会「台風８号・７号接近のため中止」	川崎市総合自治会館
２９日（月）	川崎市社会福祉協議会評議員会	川崎市総合福祉センター
２９日（月）	社会福祉法人育桜福祉会評議員会	法人本部
３０日（火）	自民党川崎市市政懇談会	川崎市役所本庁舎
７月　１日（水）	みらい意見交換会	川崎市役所本庁舎
１日（水）	公明党政策懇談会	川崎市役所本庁舎
８日（水）	日本共産党予算要望に関する懇談会	川崎市役所本庁舎
９日（木）	あんしんセンター業務審査審議会	川崎市総合福祉センター

寄付

加藤　敦子	１０，０００円	匿　名	１０，０００円
匿　名	７，６００円	中村　惠美子	３，０００円
匿　名	３，０００円		

（敬称略・順不同）

第１４回総会
令和８年５月１８日







加藤会長のあいさつ



（社福）ともかわさき
理事長　桑原　賢治氏



川崎市健康福祉局
障害者社会参加・就労支援
課長　祢宜 正太郎氏



議長　梅田副会長

ともかわさき「法人しおり・パンフレット」配布方法変更のお知らせ

令和８年度より「法人しおり及びパンフレット」の配布について発送の負担軽減をはかる為、希望される方への配布へ変更させて頂きます。

配布をご希望の方は、事務局分室（812-2966）まで問合せ願います。

なお、各施設から渡されている方は、今までどおり各施設より渡されますので宜しくお願いいたします。



令和７年度のしおり⇒

編集後記

広報紙２２１号発行準備の進む中、「川崎市心身障害児者福祉大会」が台風接近の影響を考えて、中止になりました。予定していた掲載記事がなくなり「どうしよう…！？」と思っていたところ、加藤会長をはじめ役員の助けもあり、新たな記事で発行することができました。これからも、役員・各委員会の協力のもと、広報紙「育成会かわさき」を発行して参ります。Facebook・応援ナビ・ホームページもご覧いただけると嬉しいです。

広報委員長　　三浦 ルイ子

【も　く　じ】

Ｐ．１．･･･会長挨拶／ホームページ
Ｐ．２．･･･第１４回総会報告／役員紹介／令和８年度支部代表者紹介
Ｐ．３．･･･令和８年度各委員会委員紹介／相談委員紹介
Ｐ．４．･･･川崎市議会議員団各会派懇談会／研修会のお知らせ
Ｐ．５．･･･民生委員児童委員との懇談会（役員研修）／キャラバン隊講演／
　　緑陰訓練のお知らせ
Ｐ．６．･･･支部通信／手をつなぐ購読のお知らせ
Ｐ．７．･･･おしゃべり会／やまゆりとの共催研修会のお知らせ／
　　年末見舞金申請について
Ｐ．８．･･･かわしんふれあい市場／ふれあいバザールみぞのくちのお知らせ／
　　ぜんち共済広告
Ｐ．９．･･･私たちの広場／すったもんだの毎日／やまゆり広告
Ｐ．10．･･･令和８年川崎市心身障害児者福祉大会の中止について／
　　団体賛助会員募集のお知らせ
Ｐ．11．･･･活動報告／寄付・賛助会費
Ｐ．12．･･･第１４回定時総会／ともかわさき法人しおり・パンフレット配布方法変更
　　のお知らせ／編集後記／もくじ

編集担当
三浦ルイ子
安達ゆかり
木村益美
梅田順子
美和とよみ

発行責任者　川崎市育成会手をむすぶ親の会　会長　加藤　敦子
〒213-0011　川崎市高津区久本3-6-22　地域福祉施設「ちどり」
TEL：044-812-2966　FAX：044-813-1216　http://web-k2.jp/ikusekai-kawasaki